

事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和6年8月19日

事業所名

守谷市こども療育教室

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法律で定められた基準以上の床面積となっています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○		法令で規定されている人員以上の人数を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、子どもの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		指導の部屋と自由遊びの部屋を分けたり、指導室内には余計な掲示物を貼らない等の配慮を行っています。また、施設内はバリアフリー化されています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		日常・定期清掃を行っています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		随時、職員間での話し合いを行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		毎年、実施しています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		毎年、実施しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	守谷市が実施する事務事業評価において業務の見直しと改善を行っています。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		研修会に参加しています。	

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		お子さまの実際の様子と家庭での様子の聴き取り等を基に計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を測るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	適応行動に特化したアセスメントは実施していませんが、発達質問紙による評価を行っています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		保護者との相談、幼稚園・保育所との連携等を必要に応じて行っています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援計画を基に療育指導を実施しています。また、毎回の指導時の保護者の話も踏まえて指導内容を検討しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		課題内容や手続き、教材等に関して、随時、職員間で話し合っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		活動はお子さまの実態と指導結果を鑑みて検討しています。その中で継続的に取り組むことが望ましいと考えられる活動に関しては繰り返し実施することがあります。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか		○	集団活動は実施していませんが、所属する幼稚園、保育園との連携を随時実施しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○	事務室内に時間割を掲示し職員の役割を記載し、支援開始前に役割分担を確認しています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		各指導員が支援の振り返りと記録作成を行っており、必要に応じて職員間で情報共有をしています。	

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎回、個別指導記録を作成しています。	
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月ごとに計画の見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	これまでに会議開催の機会がありません。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		保健センターやすすく保育課等、関係機関との連携を随時行っています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		医療的ケア児対応ワーキンググループに参画しています。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		医療機関や相談支援員との連携を随時行っています。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて、幼稚園・保育所への訪問や、こども療育教室の見学、電話での情報共有を行っています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		小学校・特別支援学校への入学の際に、希望者について引継を行っています。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		連絡協議会に所属しており、研修・会議に出席しております。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	お子様の通っている幼稚園、保育所との連携や、利用できる施設等の情報提供を行っています。	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		各種委員会のメンバーとして会議に参加しています。	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回の療育指導内の時間やお電話等でお話する機会を設けています。	

保護者への説明責任等	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○		家族支援として、個別の相談や助言を毎回の個別指導の際に行っています。保健センター等が実施する家庭支援プログラムについては、掲示板等でお知らせしています。	
	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		条例や運営要綱を掲示しています。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		ガイドラインをお示しすることはありませんが、児童発達支援計画はご確認の上署名いただいております。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		毎回の療育指導の際に、ご家庭での様子などを伺っています。また、指導時以外の相談にも対応しております。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	個別指導での通所が中心であるため、保護者会は開催していませんが、市内の父母の会などの情報提供を行っています。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		療育指導の際の相談以外にも、電話や面談による相談に応じています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		会報は発行していませんが、行事予定や周知事項は掲示板及び紙面で通知しています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		法令に則った取扱いをしています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		必要に応じて、視覚的情報を活用しています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	特に地域住民を招待するような活動は行っていません。	今後、利用者の意見を伺いながら検討していきます。
非常時	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルを策定し、掲示しています。	掲示していないものにつきましては、利用契約や個人面談の際にご説明します。

等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に2回、北守谷公民館と合同の避難訓練を実施しています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		個別に確認しています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	食事をする機会がありません。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	事例集は作成していませんが、職員間での情報共有を行っています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		教室内で職員研修会を開催しています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		身体拘束等の適正化のための指針を作成し、掲示しています。	